

令和3年度第1回 少年自然の家運営委員会

次 第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 報 告
 - (1) 令和3年度利用状況について
 - (2) 令和3年度主催事業について
- 4 協 議
 - (1) 令和4年度運営方針（案）について
 - (2) 令和4年度主催事業（案）について
- 5 その他
- 6 閉 会

3 報告

(1) 令和3年度利用状況について

ア 滞在日数別利用状況

(下段 令和2年度同期)

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日以上			
4,900人 (4,037)	2,513人 (847)	0人 (0)	0人 (0)	7,413人 (4,884)	9,926人 (5,731)	119日 (85)

イ 対象別利用状況

(下段 令和2年度同期)

対象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合計
団体数	7団体 (6)	54団体 (38)	8団体 (1)	34団体 (29)	14団体 (11)	117団体 (85)
人数	507人 (319)	4,314人 (3,111)	724人 (135)	1,335人 (963)	533人 (356)	7,413人 (4,884)

ウ 月別利用状況

(下段 令和2年度同期)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
団体数	6団体 (0)	11団体 (0)	15団体 (3)	14団体 (8)	2団体 (5)	0団体 (16)
人数	252人 (0)	789人 (0)	913人 (140)	921人 (454)	109人 (138)	0人 (908)
月	10月	11月	12月	1月	合計	
団体数	25団体 (22)	19団体 (17)	22団体 (12)	3団体 (2)	117団体 (85)	
人数	1,767人 (1,433)	1,168人 (1,142)	1,243人 (629)	251人 (40)	7,413人 (4,884)	

エ 年度別利用状況

年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体数	201団体	212団体	243団体	90団体	117団体
実人数	11,309人	12,039人	13,184人	5,013人	7,413人
延人数	20,250人	22,010人	25,365人	5,896人	9,926人

※ 令和3年度は、令和4年1月31日現在

○令和3年度予約状況 (令和3年4月17日現在) 108団体 18,043人

○令和3年度キャンセル状況 (令和4年1月31日現在) 93件

○新型コロナウイルス感染症への対応

利用にあたっての留意事項(別紙)の見直し(換気を十分に行うことや、パーティション設置などの対策を行うことで、定員を1/2から2/3に増やした。)を行った。内容については、少年自然の家のホームページや責任者打合せ会議で周知しているほか、入所時にも周知をしている。

さらに、非接触型体温計(3台)及び自動消毒器(6台)を購入し、正面入口や食堂入口等に設置した。

(2) 令和3年度主催事業について

※ /は、新型コロナウイルス感染症の影響等により中止または延期となった事業

行事名	期日	参加人数	内容等
四季の体験学習①	5月15日(土)	募集50名 参加22名 (男10名, 女12名)	緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りを体験する。 ・田植え体験 ・仲間づくり
ウォーターロケットプロジェクト① ※抽選実施 応募総数46名	7月3日(土)	募集30名 参加32名 (男18名, 女14名)	ロケットが飛ぶ仕組みについて体験を通して学び、宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作
宇宙探検	7月10日(土) ～7月11日(日)		・天体観測 ・ペットボトルロケット製作
サマーキャンプ ※抽選実施 応募総数185名	7月30日(金) ～7月31日(土)	募集54名 参加51名 (男26名, 女25名) ★ボランティア15名	夏休みの2日間、キャンプ生活や野外活動を通して、心身を鍛練するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。
ウォーターロケットプロジェクト②	8月28日(土)		・パラシュート付ロケット製作 ※10月17日(日)に延期
四季の体験学習②	9月19日(日)		・稲刈り体験(刈り方, 束ね方) ・おだかけ体験
ウォーターロケットプロジェクト②	10月17日(日)	参加32名 (男18名, 女14名)	・パラシュート付ロケット製作
四季の体験学習③	10月24日(日)	参加20名 (男8名, 女12名) ★ボランティア5名	・餅つき体験
秋の味覚狩り	11月6日(土)	募集10家族	少年自然の家近くの果樹園でりんご狩りを行い、収穫したりんごを使ってアップルパイ作りに挑戦し、実り豊かな秋を感じてもらう。
ウォーターロケットプロジェクト③	11月13日(土)	参加22名 (男9名, 女13名)	・ダブルタンク式ロケット製作
ふたご座流星群2021	12月11日(土) ～12月12日(日)	募集15家族	三大流星群の一つであるふたご座流星群は、その中でも最大規模の流星群であり、専任講師の解説を聞きながら、参加者全員で流れ星を観賞することで、天体や宇宙に対する興味・関心を抱かせる。

行事名	期日	参加人数	内容等
バンブーの森	12月19日(日)	募集15家族	・親子で門松作り
家族で陶芸体験	1月15日(土)	募集15家族	粘土を手で成型しながら、手ひねりならではのあたたかい風合いの陶芸作品を親子で作る。
うどんフェスタ	1月22日(土)	募集15家族	親子で手打ちうどん作りにチャレンジしながら、親子のふれあいを深める。
スターハウス in 自然の家 ※抽選実施 応募総数45家族	2月5日(土)	募集20家族	専門講師の解説を聞きながら冬の大三角形などの星空を「手作り望遠鏡」で楽しみ、天体や宇宙に対する興味関心を高める。
ネイチャーデイキャンプ ※抽選実施 応募総数17家族	2月19日(土)	募集10家族	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。
自然の家キャンプ ※新規行事	3月5日(土) ～3月6日(日)	募集10家族	・テント生活 ・屋外調理活動

令和3年度主催事業は、17回の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により9回中止、1回が延期となっている。

4 協 議

(1) 令和4年度運営方針（案）について

ア 運営方針

近年、自然に親しむ機会が減少しつつある子どもたちに、里山の自然の中で野外活動を体験するなどして、情操や社会性を豊かにするとともに、生命や自然を尊重し、環境を大切にすることを育てる。

また、集団生活により、社会生活に必要な規律・友愛・協同・奉仕の精神を育て、未来をリードする心豊かな青少年の育成に努める。

イ 利用促進方策について

子どもたちの心身ともに健やかな成長とさらなる利用者数の増加に向けて、地域特性を生かした新たなプログラムを展開するなど、自然体験活動の拠点としての機能充実に努める。

施策の方針と取組の柱

- 現代的な教育課題への対応
 - ①体験活動プログラムの充実
 - ②野外教育の充実
 - ③人間関係づくりなど重要課題への対応
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ①立地資源を生かした特色ある事業展開
 - ②地産地消の推進
 - ③天体観測の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ①周知・利用の拡充
 - ②研修の充実
 - ③受入環境の充実
- 関係団体等との連携強化
 - ①自然体験コーディネート機能の強化
 - ②人的資源の活用

ウ 事業について

利用促進方策に掲げる四つの方針や各方針に掲げる取組の柱、さらには利用者からの要望などを踏まえながら、事業の強化・充実に努めていく。

- 現代的な教育課題への対応
 - ・ライフスキル研修の実施
 - ・試練、チャレンジの機会を与える冒険教育の実施
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ・地元農産物の栽培体験や調理体験事業の実施
 - ・地域食材を活用した食事の提供
 - ・天体観測事業の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ・ホームページ等の充実
 - ・周知範囲の拡大（高等学校、大学等）
- 関係団体等との連携強化
 - ・青少年育成関係団体が行う研修会等の積極的な誘致
 - ・発明クラブなどの各団体とのネットワークの構築

(2) 令和4年度主催事業(案)について

行事名	期日	内容等	農業 自然	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
四季の体験学習 (市森林公園との共催)	① 田植え 5月14日(土) ② 稲刈り 9月17日(土) ③ 収穫祭 10月22日(土)	緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りや収穫体験をする。	○		○	○	
ウォーターロケットプロジェクト	① 7月2日(土) ② 8月27日(土) ③ 10月16日(日) ④ 11月12日(土)	体験を通してロケットが飛ぶ仕組みを学び、宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。		○			○
サマーキャンプ	7月29日(金) ～7月30日(土)	キャンプ生活や野外活動を通して、心身を鍛練するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。	○	○	○	○	
宇宙探検	8月6日(土) ～8月7日(日)	ペットボトルロケット作りや天体観測の活動を通して、科学や宇宙の素晴らしさに気付かせる。		○			○
秋の味覚狩り	11月5日(土)	自然観察や秋の作物を収穫する活動を通して、秋の自然や味覚を満喫し、親子の心のふれあいを深める。	○		○		○
ふたご座流星群 2022	12月10日(土) ～12月11日(日)	三大流星群の一つであるふたご座流星群は、その中でも最大規模の流星群であり、専任講師の解説を聞きながら、参加者全員で流れ星やプラネタリウムを観賞することで、天体や宇宙に対する興味・関心を抱かせる。	○				○
バンブーの森	12月17日(土)	門松作りを行う。		○			○

行事名	期日	内容等	農業 自然	科学 創作	地域 連携	事業対象	
						子ども	親子
陶芸体験	1月14日(土)	手ひねりならではのあたたかい風合いの陶器作りを親子で体験し、親子のふれあいを深める。		○			○
うどんフェスタ	1月21日(土)	親子で手打ちうどん作りにチャレンジしながら、親子のふれあいを深める。	○	○			○
スターハウス	2月4日(土)	人類で初めて望遠鏡を天体に向けたガリレオに習い、自作の望遠鏡作りに挑戦する。また、望遠鏡の操作方法を学び天体観察の活動を通して、壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。	○	○			○
デイキャンプ	2月18日(土)	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。	○	○			○
自然の家キャンプ	3月4日(土) ～3月5日(日)	家族でテント生活や屋外調理活動を行うことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。	○	○			○

令和4年度主催事業は、令和3年度主催事業と同様、17回の実施を予定している。

水戸市少年自然の家運営委員会委員名簿

(順不同)

氏 名	役 職	備 考
鈴 木 睦	飯富小学校校長	
穂 積 弘 行	上中妻小学校校長	
長谷川 聡	見川小学校校長	
安 島 可 子	千波中学校校長	
澤 田 幸 宏	水戸市子ども会育成連合会会長	
田 山 きよ子	水戸市ボーイスカウト・ ガールスカウト連絡協議会副会長	
青 柳 直 子	茨城大学 教育学部教授	
松 橋 義 樹	常磐大学 人間科学部助教	
根 本 栄 寿	山根自治連合会会長	
笹 島 武	公募 (一般市民)	

任 期 令和3年7月8日～令和5年7月7日

利用にあたっての留意事項（新型コロナウイルスへの対応）

1 共通事項

- ・利用日から起算して14日以内に発熱や咳などの体調不良の症状がある場合は利用できません。
- ・都道府県域を越える移動自粛の勧告を受けている地域の方は利用できません。
- ・体調不良者が出た場合には、保護者、家族等に連絡し、速やかな対応をお願いいたします。
- ・マスク、体温計、タオルケット（幼児）などは利用団体で準備してください。
- ・敷地内はマスクの着用を基本とします。マスクの予備等のご用意をお願いします。
- ・入館時に非接触型検温を行い、熱が37.5度以上あるときは利用できません。
- ・感染者が発生した場合に備え、代表者は利用者等の住所、氏名、連絡先の入った名簿を作成しておいてください。
- ・当面の間、全施設（宿泊を除く。）の定員を2/3目標（多目的室160人、創作の館120人（※食事は60人に限る。）、浴室男女各22人、大研修室78人、小研修室18人、集会室54人、食堂154人、野外炊飯166人）とし、これを超える利用団体は、交代制や時間差で対応することになります。
- ・石けんでの手洗いや手指消毒を常に心がけてください。
- ・水道はソーシャルディスタンスを確保するために蛇口を外しています。
- ・定期的な外気の取入れや、人と人との間隔を1m程度あけるなど、「三つの密」（密閉、密集、密接）を避けてください。
- ・熱中症予防のため水筒を持参し、こまめに水分を摂ってください。

2 活動

- ・プラネタリウム鑑賞とグループワークは当面の間、休止とします。
- ・活動の計画段階から、三密をできるだけ回避できるよう、内容、場所等について配慮をお願いします。

3 宿泊

- ・部屋割りについては可能な限り定員の半分を目標（※1）に行い、利用中は室内の換気（窓・ドアを開けるなど）に努めてください。特に目標の定員を超える場合は、十分な換気（※2）をお願いします。
- ・宿泊の場合、起床時に検温をしてください。熱が37.5度以上あるときは速やかに医療機関に受診してください。

4 食事

- ・食事配膳前の石けんでの手洗い、手指消毒をお願いします。
- ・食事中以外はマスクを着用し、なるべく会話を控えてください。
- ・食堂の食事は、パーテーションを設置しますが、できる限りしゃべらずに食べてください。
- ・野外調理での食事は、対面パーテーションを設置するのでご協力をお願いします。
- ・野外調理は、8人から5人のグループに変更します。

5 入浴

- ・脱衣所は換気をしますが、可能な限りマスクをしてください。
- ・密集を避けるため、22人以内でご入浴ください。22名を超える団体においては、時間差での利用をお願いします。

6 その他

- ・内容等に変更があった場合は、ご連絡いたします。

※新型コロナウイルス感染予防のため、上記事項につきましては遵守をお願いいたします。お守りいただけない場合は、施設の利用を中止していただくこともありますのでご注意願います。

【※1 宿泊定員1/2の場合】

宿泊棟1F		宿泊棟2F		管理棟1F		管理棟2F	
部屋名	定員数	部屋名	定員数	部屋名	定員数	部屋名	定員数
あじさい	2人	さくら	2人	やまゆり	2人	コスモス①	12人
さつき	2人	201	4人	のぎく	2人	コスモス②	12人
つつじ	2人	202	4人	※引率者	4人	ききょう	3人
はぎ	2人	203	4人			りんどう	3人
ふじ	2人	204	4人			すみれ	3人
うめ	2人	205	4人			なでしこ	3人
計	12人	206	4人			あざみ	3人
		207	4人			たんぽぽ	3人
		208	4人			すいせん	3人
		209	4人			計	45人
		210	4人				
		211	4人				
		212	4人				
		213	4人				
		計	54人				
						合計	115人

【※2 宿泊定員1/2を超える場合】

目標の定員を超える場合は、部屋の十分な換気（廊下側のドア全開・窓10cm程度開けておくこと）や同じ部屋の利用者が時間差で風呂に入ること等に取り組むことで、ソーシャルディスタンスの確保が可能な洋室の定員を増やすことができる。（最大56人）